

令和6年度

行政評価結果

【第3巻 事前評価】

評価からはじめるまちづくり

令和7年3月

盛岡市

事務事業事前評価

この評価は、新規・拡充事業について、貢献度、優先度、有効性及び熟度等の観点で評価を行うことで、厳しい財政状況の中で選択と集中を図りながら効率的な市政運営を行うために実施するものです。

令和6年度は、令和7年度に新たに実施及び拡充を予定している事業のうち、市長公約関連事業20事業、施策重要度の高い事業9事業について17点満点で評価を行いました。

また、これまでの事務事業事前評価は、事業実施の可否について評価していましたが、評価結果と予算措置を連動することに課題があったことから、令和6年度の評価においては、実施の可否ではなく、各事業の優先順位付けを行い、予算編成への反映を意識して取り組んだものです。

なお、事前評価で優先度が高いと評価された事業であっても、財源の問題や緊急性などの観点から予算措置されなかった事業や、優先度が低いと評価された事業であっても、評価結果や予算編成までに生じた状況の変化を踏まえて事業の内容を見直した結果、予算措置された事業があります。

事業ごとの評価結果は次のページのとおりです。

令和6年度事務事業事前評価一覧(市長公約関連事業)

事業No	新規/拡充	公約名	事業名	事業内容	R7事業費(千円)※評価時	うち一般財源(千円)	担当課等	評価(17点満点)	予算化の有無	R7予算額(単位:千円)拡充事業は拡充分	うち一般財源(千円)	評価時からの変更点	
												事業名	事業内容
1	拡充		行政のデジタル化・効率化により、市民と直接対話できる部門への人員の充実	行政DX推進事業	23,024	11,512	情報企画課	15	○	21,062	2,948		<ul style="list-style-type: none"> ●評価時 ・書かない窓口の推進 ・電子申請システムへキャッシュレス決済機能を追加 ・AIによる文字起こし及び要約システム ・キントーン ・オンライン施設予約システム ・Power BI ●予算化 ・書かない窓口の推進 ・電子申請システムへキャッシュレス決済機能を追加 ・AIによる文字起こし及び要約システム
2	新規	スタートアップ支援、創業企業融資、経営サポート3年	「もりおかSDGsファンド」後継ファンド(仮)	SDGsに取り組む起業家・事業者への支援を目的とした「もりおかSDGsファンド」の投資が本年度中に完了する見込みであることから、後継として新ファンドを設立・出資し、社会課題の解決に取り組む起業家・事業者への資金調達と経営支援を継続するもの。	10,000	10,000	ものづくり推進課立地創業支援室	14	○	10,000	10,000	もりおかSDGsファンド後継ファンドへの出資	
3	新規	行政のデジタル化・効率化により、市民と直接対話できる部門への人員の充実	web口座振替受付サービス導入	現在紙様式で受け付けている新規の口座振替申込(年間7600件)について、webで受け付ける環境を整備することで、市民の利便性の向上を図る。	6,992	0	納税課	12	○	5,770	0	Web口座振替受付サービス導入	
4	新規	店舗、点字メニュー、簡易スロープ等の助成、男子トイレおむつ台設置、公衆トイレ他まちのユニバーサル化	都市公園事業(城跡公園芝生広場のトイレ整備)	盛岡城跡公園の芝生広場にトイレを整備するもの。多目的広場にあるトイレが老朽化しているが、史跡の範囲内かつ将来整備予定の台所門・土橋の位置と重なっているため、現在の位置での建て替えができないため、芝生広場へ整備を行う。	10,000	500	公園みどり課	11	○	3,680	880		<ul style="list-style-type: none"> ●評価時 ・設計及び上下水整備 ●予算化 ・設計及び埋蔵文化財発掘調査 ※上下水整備は令和8年度に実施予定
5	新規	今年行くべき52都市の2番目、歩いて楽しめる盛岡の魅力発信、農畜産物ブランド化を推進し、国内外へ徹底アピール	(仮)「美食王国もりおか」イノベーション推進支援事業	盛岡産農畜産物をテーマにした商品・サービスの開発(販売促進等を含む)や事業体制の構築などに対して補助金を交付する。補助割合は10/10で上限額は1事業につき2年総額3,000千円とする。なお、成果物に美食王国もりおかロゴマークを表示することを必須とする。	6,750	0	食と農の連携推進室	10	○	5,226	0	「美食王国もりおか」イノベーション推進支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ●評価時 ・補助割合:10/10 ・上限額:1事業につき2年総額3,000千円 ●予算化 ・補助割合:4/5 ・上限額:1事業につき2年総額2,400千円
6	新規	内丸地区の再開発により、盛岡駅から河南地区までの地域を中心市街地の軸として形成	盛岡市優良再開発型優良建築物等整備事業	市街地の環境の整備改善、良好な市街地住宅の供給等に資するため、認定事業者が優良再開発型優良建築物等整備事業を行う場合に要する経費に対し補助金を交付する。	61,300	30,650	市街地整備課まちなか未来創生室	10	○	61,300	30,650	肴町地区優良建築物等整備事業	
7	新規	車がなくても安心、巡回ミニバス・乗合タクシー(AIオンデマンドタクシー)	巡回ミニバス・乗合タクシー事業	公共交通不便地域を対象に、既存の公共交通への乗り継ぎを前提とし、交通結節点までの移動手段を確保する。	48,000	48,000	交通政策課	8	○	4,581	4,581		<ul style="list-style-type: none"> ●評価時 ・試験運行・実証運行 ●予算化 ・調査業務・試験運行

事業No	新規/拡充	公約名	事業名	事業内容	R7事業費(千円) ※評価時	うち一般財源(千円)	担当課等	評価(17点満点)	予算化の有無	R7予算額(単位:千円) 拡充事業は拡充分	うち一般財源(千円)	評価時からの変更点	
												事業名	事業内容
8	新規	若者の定着定住をサポート、企業誘致、企業支援、上場支援、雇用・所得上昇施策	高校生地元定着コーディネート事業	高校の進路指導のニーズに対応した高校生と地域企業とをつなぐ取組を、双方の実態を熟知し支援ノウハウを持つ事業者に委託し、地元就職する高校生の3年以内離職率の低下や進学を経ての地元定着を見据えた地元への愛着醸成につなげる伴走型支援を実施する。	2,200	2,200	経済企画課	8	○	2,200	2,200		
9	新規	今年行くべき52都市の2番目、歩いて楽しめる盛岡の魅力発信、農畜産物ブランド化を推進し、国内外へ徹底アピール	観光DX推進事業	観光パラメータ地点調査、人流分析、観光DMPなどのデジタルマーケティングを実施し、その結果を活用・分析することにより、効果的な情報発信や戦略的な施策の展開を図ることを目的とする。	4,301	4,301	観光課	7	○	907	907	いわて観光DMP使用料	●評価時 ・調査員による観光パラメータ地点調査 ●予算化 ・岩手観光DMPを活用
10	新規	全小中学校完全給食無償化	給食費無償化事業	市立小学校に通学する6年生の給食費を無償化する。	116,595	116,595	学務教職員課	9	×	0	0		
11	新規	盛岡の各地域の歴史や特色を守りつなぐネットワークシティの実現	盛岡市文化財保存活用地域計画策定事業	文化財保護法の改正により、新たに制度化された「文化財保存活用地域計画」を策定し、国の認定を受けることにより、国の支援制度や特例制度を活用しながら文化財や歴史遺産の保存活用施策の推進を図ろうとするもの。	400	54	歴史文化課	9	×	0	0		
12	拡充	自転車専用道路整備事業	自転車走行空間整備事業	マイカー利用を抑制しつつ自転車の利用促進を図るため、自転車利用者が安全で快適に走行できる環境を整備する。	61,000	52,477	交通政策課	9	×	0	0		
13	拡充	車がなくても安心、巡回ミニバス・乗合タクシー(AIオンデマンドタクシー)	おでかけ1日100円バス事業	盛岡市内に居住する満70歳以上の高齢者を対象に、現行の「まちなか・おでかけバス」の対象エリアについては、路線バスを1日100円で何度でも利用できるバスを交付する。	15,000	15,000	交通政策課	9	×	0	0		
14	拡充	行政のデジタル化・効率化により、市民と直接対話できる部門への人員の充実	建築行政のデジタル化対応	建築計画概要書の閲覧の電子化及び建築確認申請手続きの電子化を図る。国土交通省は電子申請受付システムを令和7年4月供用開始予定であり、盛岡市も特定行政庁として令和7年度中に実施を予定している。	8,898	4,449	建築指導課	9	×	0	0		
15	新規	ミニバス・AIオンデマンドタクシー・自動運転を見据えた公共交通の整備	自動運転による地域公共交通実証事業	生活に必要な移動を支える公共交通網の形成を目指し、公共交通空白地等における移動手段の一つとして、自動運転などの調査検討及び実証実験等を行い先進技術の導入を図る。	5,000	5,000	交通政策課	8	×	0	0		
16	新規	延長保育・病児保育の拡充・サポート	休日保育補助金	休日保育に従事する保育士の確保及び運営に対する支援のため、「休日保育補助金」を創設し、休日保育の安定的な実施に資する。①年末年始の休日保育を実施している。②休日保育に従事する職員に対し処遇改善を実施している。保育施設に年額70万円を補助。	1,400	1,400	子育てあんしん課	8	×	0	0		
17	新規	若者の定着定住をサポート、企業誘致、企業支援、上場支援、雇用・所得上昇施策 盛岡ブランドを世界に発信し、外貨獲得	シティプロモーション推進事業	世界からも評価された盛岡のまちに根付く文化と日常の魅力を効果的に市内外へ発信することで盛岡を愛する人を増やし、交流人口の増加及び移住定住の推進を図る。	2,000	2,000	都市戦略室	8	×	0	0		

事業No	新規/拡充	公約名	事業名	事業内容	R7事業費 (千円) ※評価時	うち一般財源 (千円)	担当課等	評価 (17点満点)	予算化の有無	R7予算額 (単位:千円) 拡充事業は 拡充分	うち一般財源 (千円)	評価時からの変更点	
												事業名	事業内容
18	拡充	内丸地区の再開発により、盛岡駅から河南地区までの地域を中心市街地の軸として形成	まちなかウォークアブル推進事業	国土交通省所管の交付金事業「まちなかウォークアブル推進事業」を活用し、中心市街地エリアにおいて、人中心の「居心地が良く歩きたくない」まちなかの形成を推進する。	53,600	26,800	市街地整備課まちなか未来創生室	8	×	0	0		
19	新規	在宅医療介護の充実	高齢者福祉・介護職無料職業紹介事業	市内の介護サービス事業者に対し、市が無料職業紹介事業を実施することにより、介護人材の不足に苦慮する事業者の人材確保に対する負担を軽減し、市内の介護サービスの持続可能性を高めるとともに、求職者が安心して働ける環境整備を促進するもの。	7,035	7,035	介護保険課	8	×	0	0		
20	拡充	若者の定着定住をサポート、企業誘致、企業支援、上場支援、雇用・所得上昇施策	企業誘致推進事業	新規高大卒者、Uターン人材の雇用の受け皿となる企業の立地を実現するため、製造業及び情報通信業について、各々委託事業により効果的な取組を展開するとともに、岩手大学との連携による企業誘致と人材採用(地域雇用)を両立したモデル事業を実施するもの。	9,000	800	ものづくり推進課立地創業支援室	7	×	0	0		

令和6年度事務事業事前評価一覧(その他事業)

事業No	新規/拡充	事業名	事業内容	R7年度事業費(千円) ※評価時	うち一般財源(千円)	担当課等	評価(17点満点)	予算化の有無	R7当初予算額(単位:千円) 拡充事業は拡充分	うち一般財源(千円)	評価時からの変更点	
											事業名	事業内容
1	新規	盛岡市防災マップ改訂・配布事業	国の補助金を活用し、盛岡市防災マップを大判ポスター形式で更新改訂するもの。併せて、多言語対応のWEB版も作成する。改正水防法に基づき、最新の情報を反映するとともに、WEB版では浸水シミュレーションなどの機能を追加し、住民の防災意識向上を図る。	50,000	25,000	危機管理防災課	14	○	27,959	14,059		
2	新規	都市公園事業(中央公園遊具整備)	中央公園に寄贈予定である某キャラクターの遊具について整備するもの。(寄贈は遊具のみ、設置費は市費)	20,000	5,000	公園みどり課	13	○	25,924	2,624		
3	拡充	動物愛護センター整備事業	岩手県と盛岡市の共同により、「動物愛護センター」を整備するもの。	44,797	14,804	生活衛生課	9	○	9,051	4,351	動物愛護管理センター整備事業	
4	新規	路線バス運転士確保支援事業	路線バス事業者が雇用した路線バス運転士1人につき400千円を支援する。	32,000	32,000	交通政策課	7	○	※R6に予算化 ⁰	0		※令和6年度1月補正にて予算化(6,000千円) ●評価時 ・事業期間:令和7年度分(1年) ・事業費:新規雇用80人分 ・財源:全額一般財源 ●予算化 ・事業期間:令和7年1月~3月(3か月) ・事業費:新規雇用15人分 ・財源:全額「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」
5	新規	国庫補助路線地域公共交通確保維持事業	路線バスの国庫補助路線(地域間幹線系統)における密度・上限カット分の事業者負担費用について、市が支援(補助)する。	60,318	60,318	交通政策課	7	○	※R6に予算化 ⁰	0	地方バス路線存続支援事業	※令和6年度1月補正にて予算化(30,774千円) (R6→R7に予算繰越見込み) ●評価時 ・補助先:3社 ・財源:全額一般財源 ●予算化 ・補助先:2社 ・財源:全額「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」
6	新規	盛岡手づくり村のあり方検討調査業務	盛岡手づくり村の入場者数減少、経営状況悪化及び施設老朽化等の課題について、市有地活用や民間活力導入による運営改善策、廃止・変更を含めた法人形態の見直し、老朽施設の更新方法・保有形態等を検討し、持続可能な運営方針を定めるための調査を行う。	8,609	6,991	ものづくり推進課	5	○	7,150	3,575	手づくり村あり方検討調査負担金	●評価時 ・財源:主に一般財源 ●予算化 ・財源:1/2を地域経営推進費を活用
7	新規	(仮称)南部公民館整備事業	市内の東西南北4つのエリアに区公民館を配置する4館構想に基づき、未整備の南地域に(仮称)南部公民館を整備する。	6,050	1,550	生涯学習課	8	×	0	0		
8	新規	発達支援保育事業(盛岡市私立保育所等運営事業補助金)	市で実施しているもりっこ健診の健診結果が「遅滞域」の判定を受けた児童を保育所等で受け入れる場合、対象児童1人当たり月額20,000円を施設へ補助するもの。	24,000	24,000	子育てあんしん課	6	×	0	0		
9	新規	災害対策本部システム構築事業	災害対策本部に関する総合的な防災情報システム導入により、業務の迅速化、効率化、正確性向上を図るもの。電子テーブル、モニター、タブレット等の導入により、市職員の負担軽減はもとより、情報伝達の迅速化により市民の安全確保を目指すもの。	200,000	100,000	危機管理防災課	6	×	0	0		